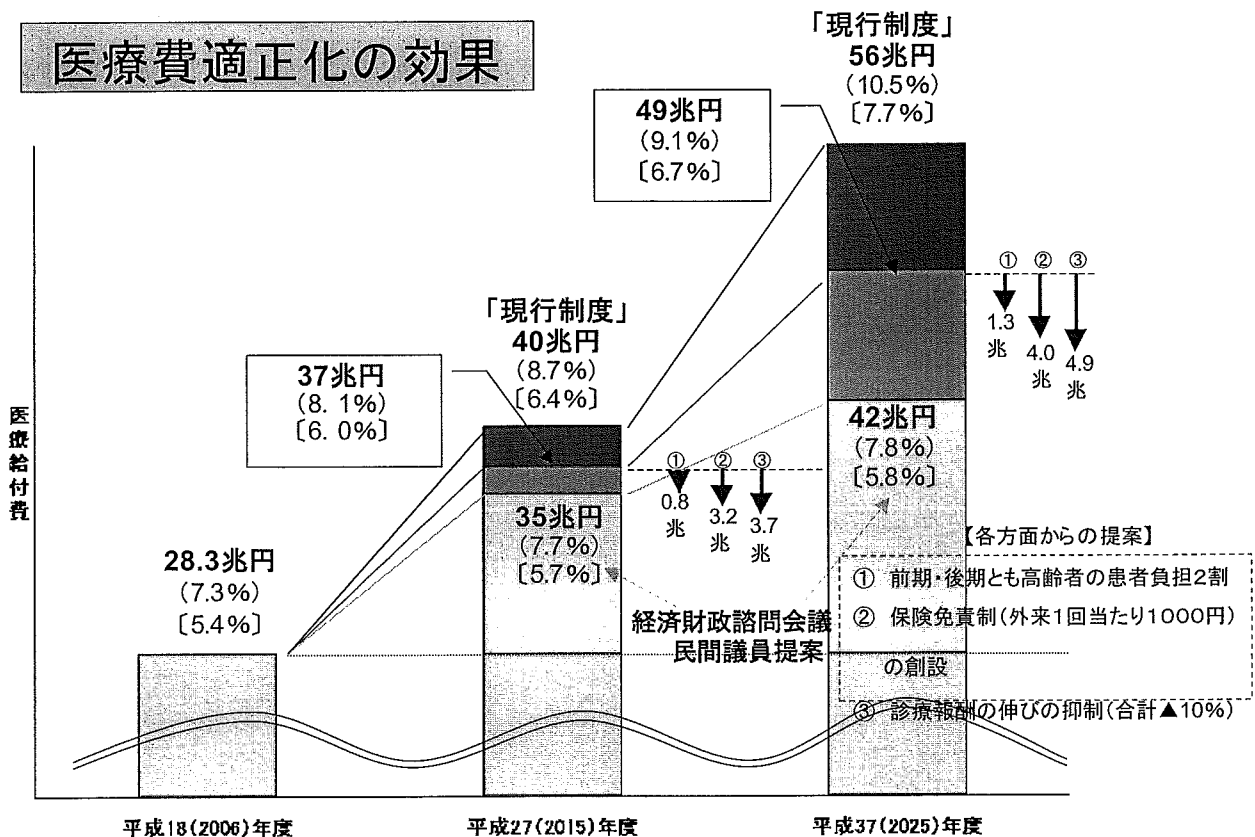


# あぶない国会・医療の現状

## 立ち上がろう夢をあきらめないで

平成20年2月16日(土)  
参議院議員・医師 桜井充

1



(注1) 医療給付費の( )内は対国民所得比。[ ]内は対GDP比。GDPの伸び率は、平成18(2006)年2.1%、平成19(2007)年2.4%、平成20(2008)年2.8%、平成21(2009)~平成22(2010)年1.9%、平成23(2011)年以降1.6%として推計

(注2) 「現行制度」は、平成18年度概算要求を起算点とし、平成16年5月の「社会保障の給付と負担の見通し」に即して推計したもの。

2

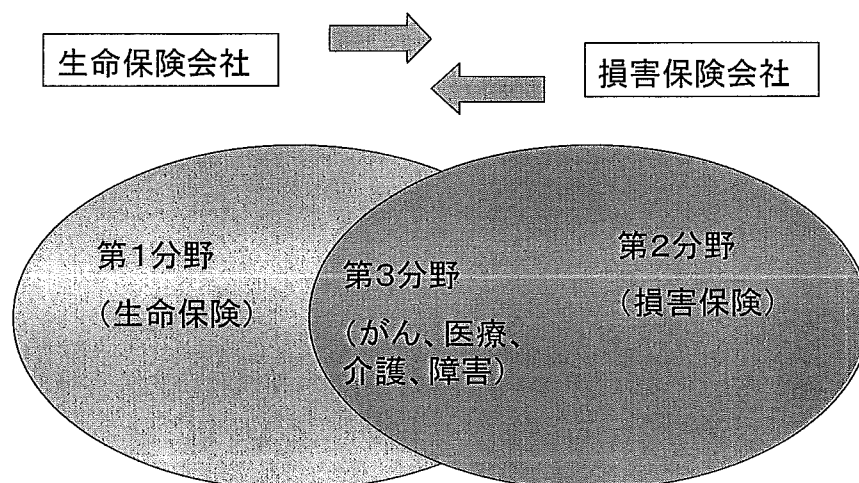
# 対日要望書による改正項目

- ① 郵政民営化
- ② 建築基準法
- ③ 労働者派遣法
- ④ 会社法
- ⑤ 大店法
- ⑤ 司法制度
- ⑥ 行政慣行
- ⑦ 第3分野自由化

etc...

3

## 保険の第3分野



4

## 第3分野自由化の流れ

- 1993年 日米保険協議開始
- 1994年 日米で「94年措置」署名(栗山、カンター): 保険の第3分野は外国保険会社の依存度が高いため、その自由化を見送り(96年に当措置を2001年まで継続と明記)
- 1996年 保険業法改正: 生損保相互乗り入れ実現ただし第3分野自由化せず
- 2001年 第3分野完全自由化(政省令改正)

5

## ソルベンシーマージン比率規制 と外資系保険会社による買収

• 東邦生命	→GE(米)→AIG(米)
• 千代田生命	→AIG(米)
• 平和生命	→エトナ(米) →マスミューチュアル(米)
• 協栄生命	→プルデンシャル(米)
• オリコ生命	→プルデンシャル(英)
• 第百生命	→マニュライフ(加)
• 日産生命	→アルテミス(仏)
• 日本団体生命保険	→アクサ(仏)
• ニコス生命	→クレディ・スイス(スイス)

ソルベンシーマージン比率200%

6

# 第1回 規制改革要望 主要要望主体別 閣議報告項目数

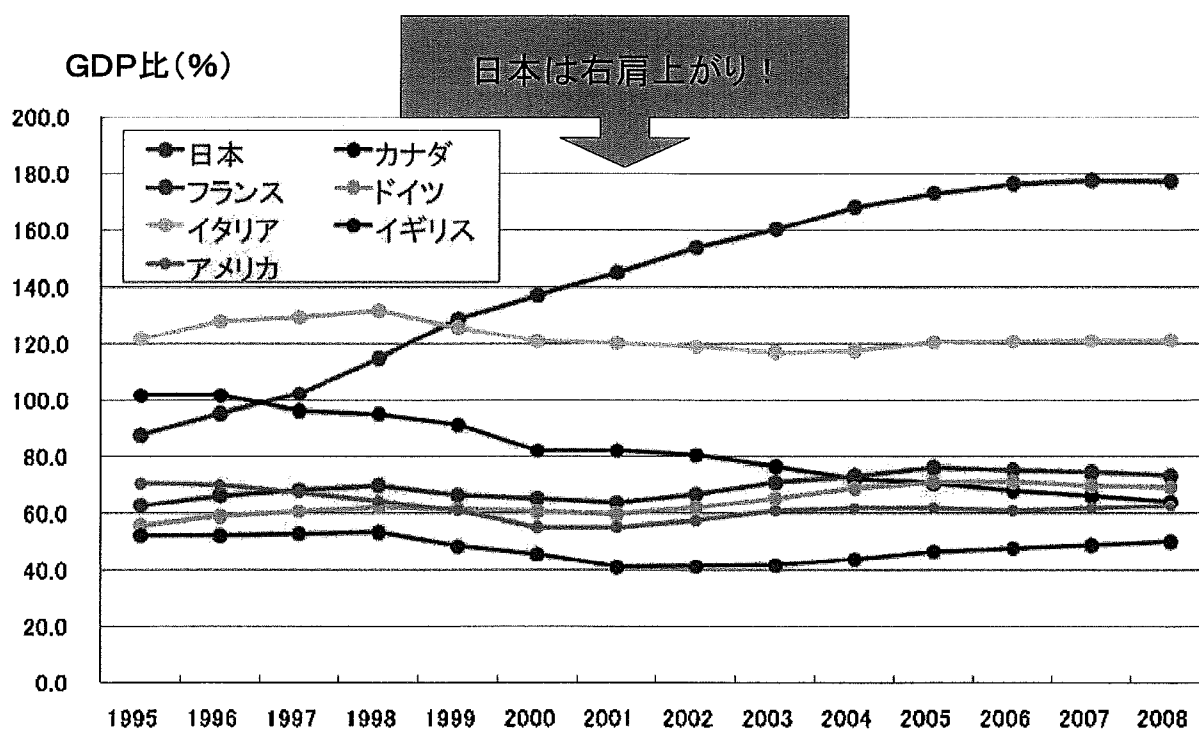
平成15年度 6月要望受付

要望事項順	要望主体名	要望主体属性	要望事項数	閣議報告項目数	閣議報告数 / 要望事項数
1	(社) 日本経済団体連合会	社団法人	70	12	17.1%
2	(社) リース事業協会	社団法人	59	15	25.4%
3	●●●●● (株)	民間企業	42	12	28.6%
4	(社) 日本損害保険協会	社団法人	32	1	3.1%
5	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ (株)	民間企業	26	1	3.8%
			その他	26	
			合計	67	

出典：内閣府資料を基に税務事務所作成

7

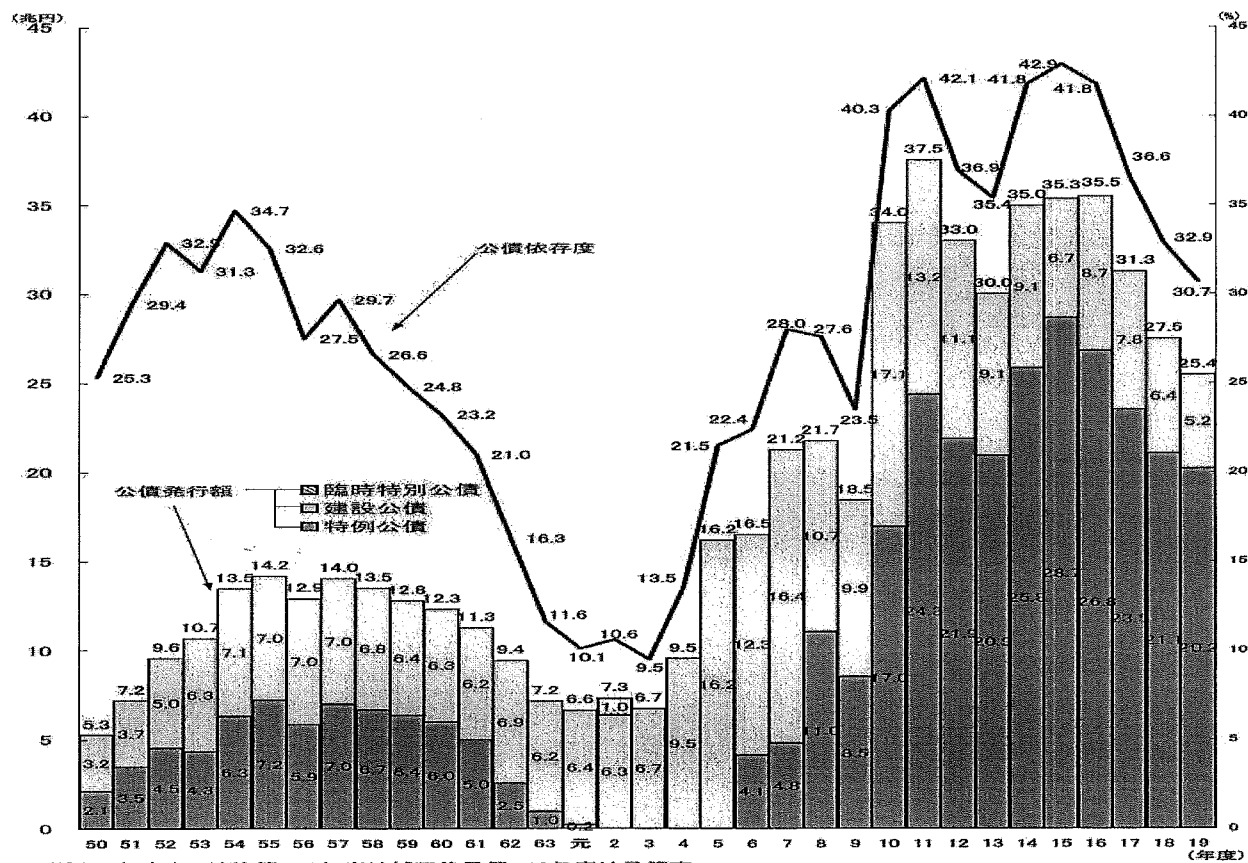
## 国及び地方の債務残高



出典：エコノミックアウトルック

8

## 公債発行額の推移 (平成19年度予算案)



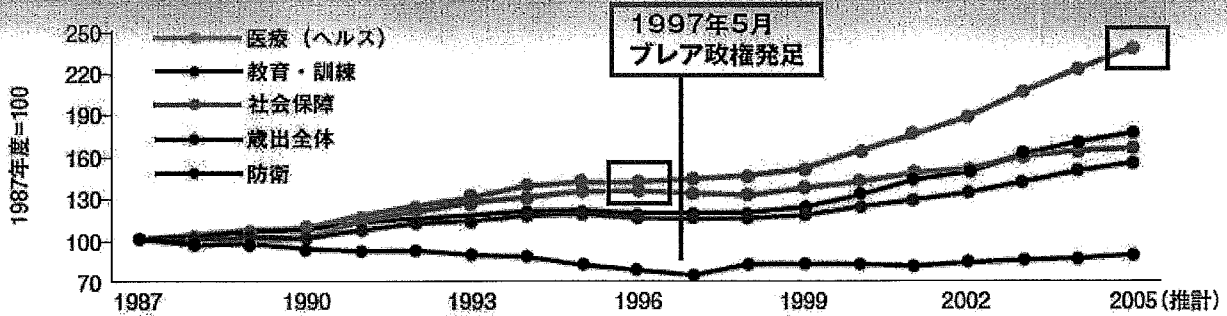
出典:財務省資料

## OECD加盟国の医療費の状況(2005年)

国名	総医療費の対GDP比 (%)		一人当たり医療費 (ドル)	
アメリカ	15.3	1位	6,401	1位
フランス	11.1	3位	3,374	8位
ドイツ	10.7	4位	3,287	10位
カナダ	9.8	9位	3,326	9位
イタリア	8.9	17位	2,532	18位
イギリス	8.3	18位	2,724	17位
スペイン	8.2	20位	2,255	22位
日本	8.0	22位	2,358	19位

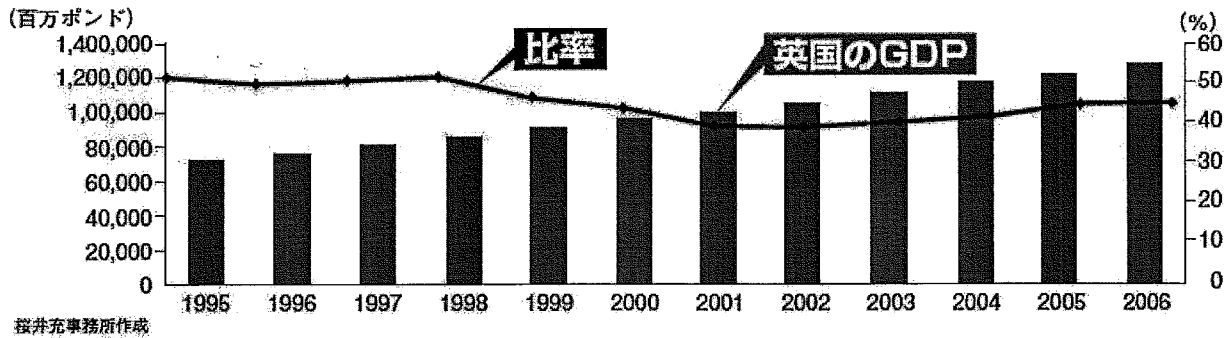
出典:OECD「HEALTH DATA 2007」

# 英国における近年の医療費支出の推移



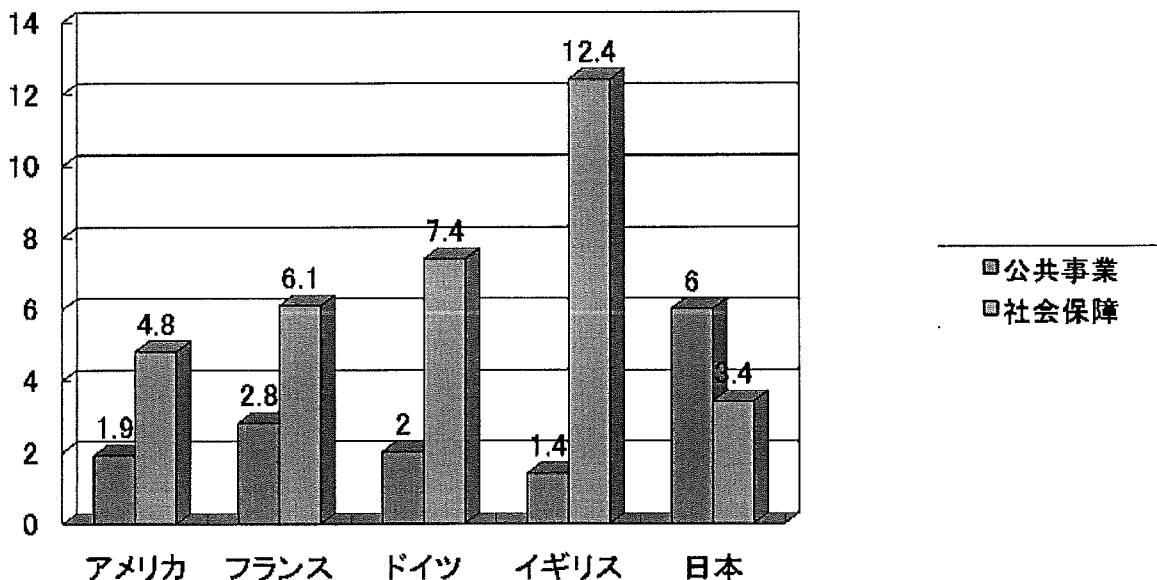
出典：森宏一郎／イギリスの医療制度（NHS）改革

# 英国のGDP、一般政府債務残高の対名目GDP比率の推移



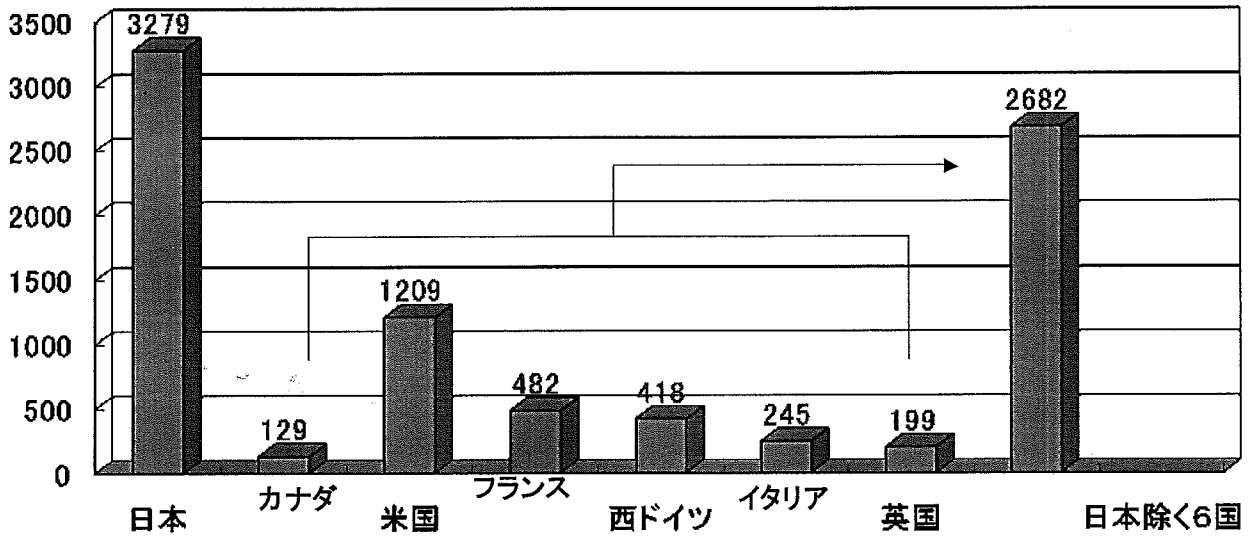
桜井充事務所作成

# 公共事業と社会保障への国庫支出額 ／国内総生産(GDP) (%)



(出典) 「月刊保団連」臨時増刊号 No740 2002

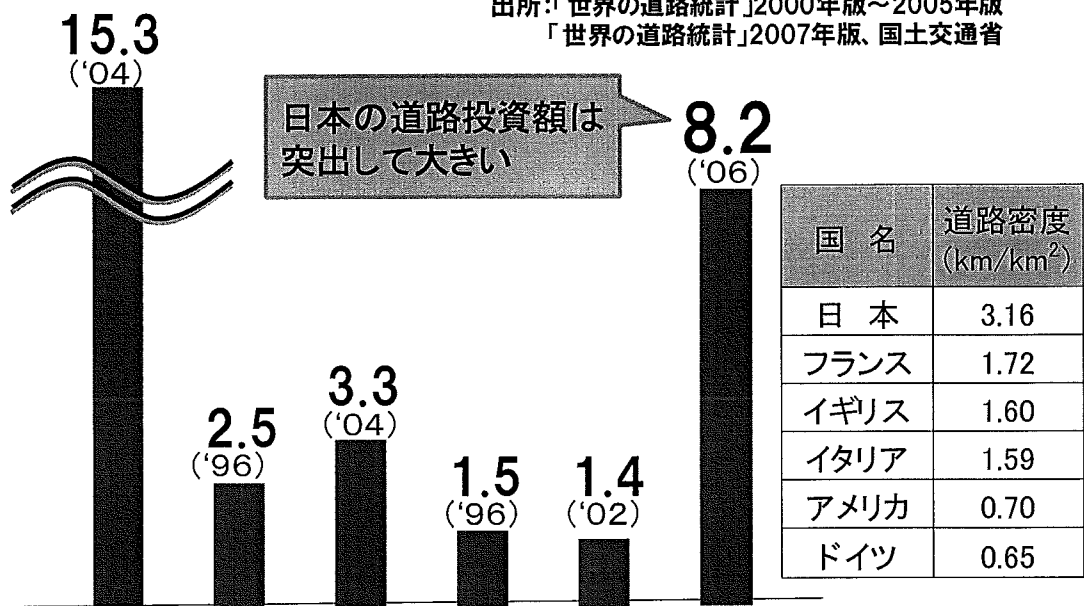
## 土地代を除いた建設費をドル換算して比較したもの (億US\$)



(出典) 「月刊保団連」臨時増刊号 No740 2002

## 各国道路投資額(兆円)

出所:「世界の道路統計」2000年版～2005年版  
「世界の道路統計」2007年版、国土交通省



	アメリカ	ドイツ	フランス	イタリア	イギリス	日本
道路延長 :万km	643 (5.3)	23 (0.6)	95 (0.8)	49 (0.4)	39 (0.3)	119 (1.0)
国土面積 :万km <sup>2</sup>	936 (25.0)	36 (0.9)	55 (1.4)	30 (0.8)	24 (0.6)	38 (1.0)

## WHOの総合健康達成度評価

順位	国名	指標
1	日本	93.4
2	スイス	92.2
3	ノルウェー	92.2
4	スウェーデン	92.0
5	ルクセンブルク	92.0
6	フランス	91.9
7	カナダ	91.7
8	オランダ	91.6
9	イギリス	91.6
10	オーストリア	91.5
...	...	...
14	ドイツ	91.3
15	アメリカ	91.1

出典： The World Health Report 2000

15

## 医師充足状況（平成16年度）

	適合率 (%) (常勤医師が充足している 医療施設の割合)	適合率 (%) (非常勤医師を 常勤換算した場合)
青森県	<b>26.4</b>	<b>43.4</b>
岩手県	<b>21.5</b>	<b>55.1</b>
宮城県	<b>30.6</b>	<b>68.0</b>
秋田県	<b>21.8</b>	<b>60.3</b>
山形県	<b>30.0</b>	<b>70.0</b>
福島県	<b>22.4</b>	<b>72.8</b>
全国平均	<b>35.5</b>	<b>83.5</b>

出典：厚生労働省資料

**北海道：適合率 31.8%**

(常勤医師が充足している医療施設の割合)

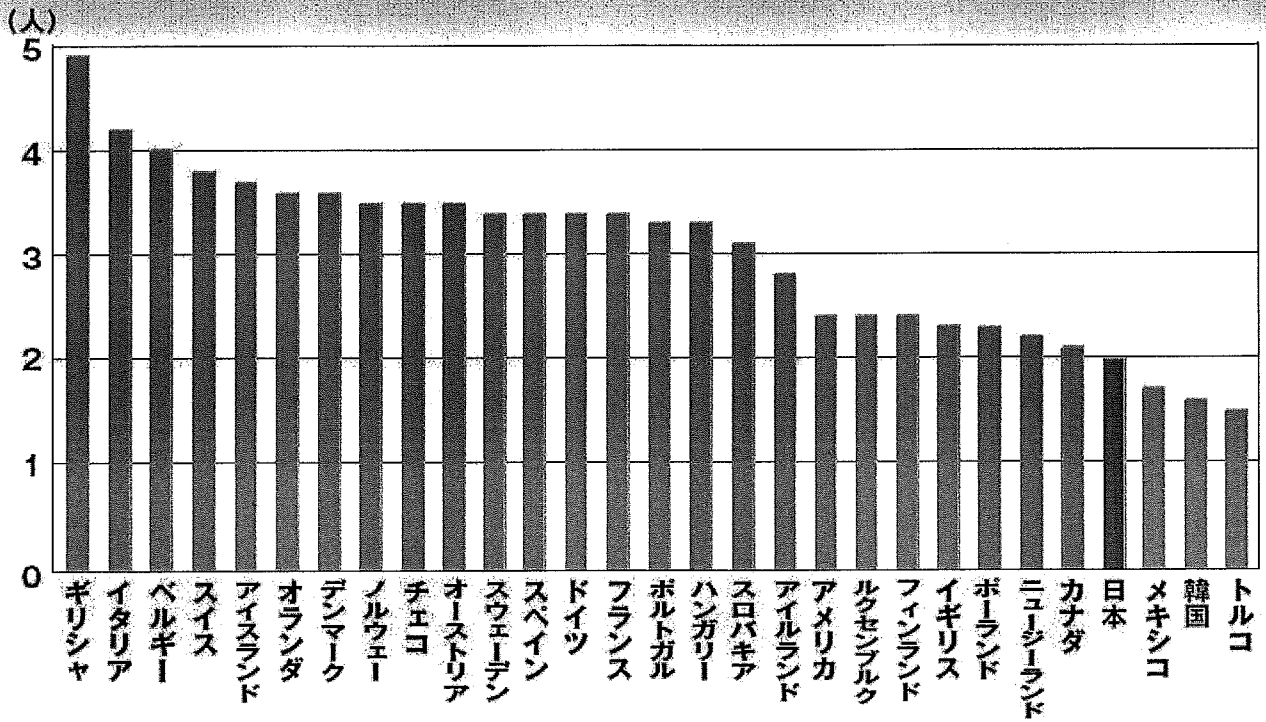
**適合率 60.8%**

(非常勤医師を常勤換算した場合)

16

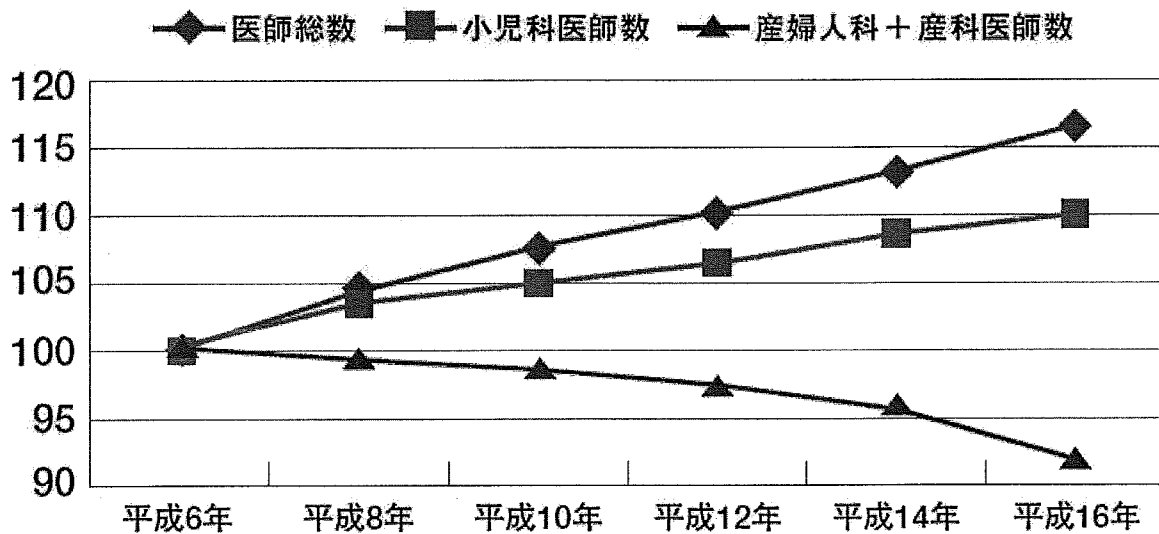


# 人口千人当たり臨床医師数



出典：OECD Health Data 2007

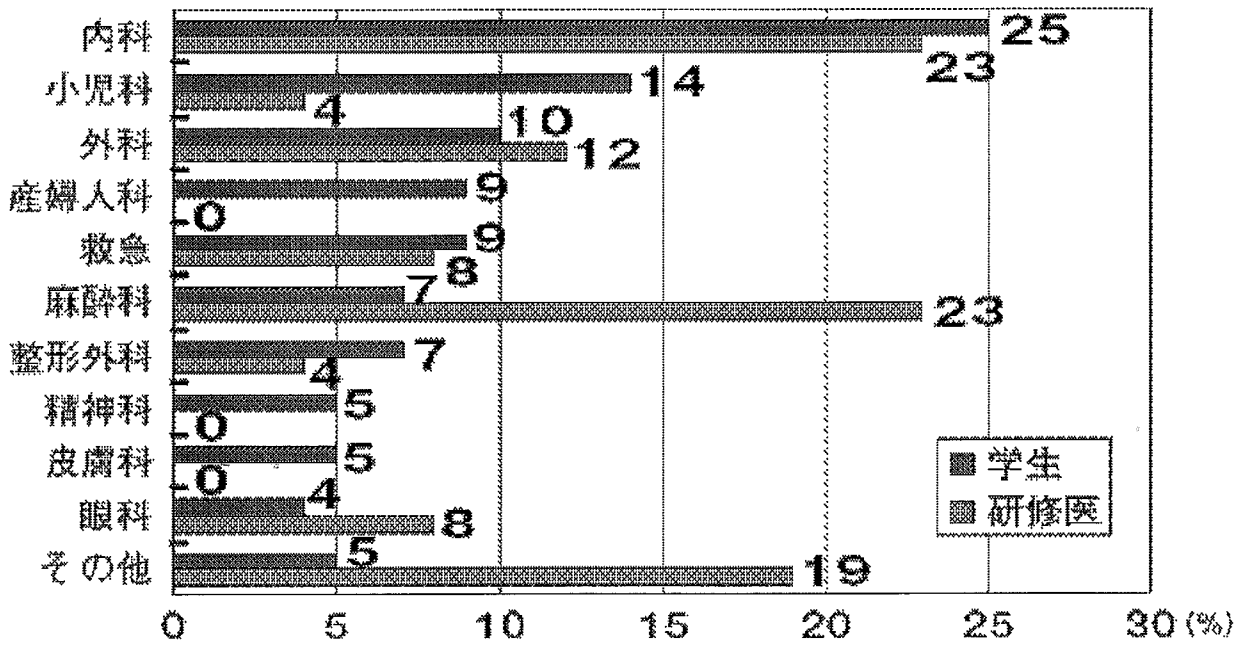
# 小児科、産科、婦人科医師数の推移



※平成6年を100とした場合の増減

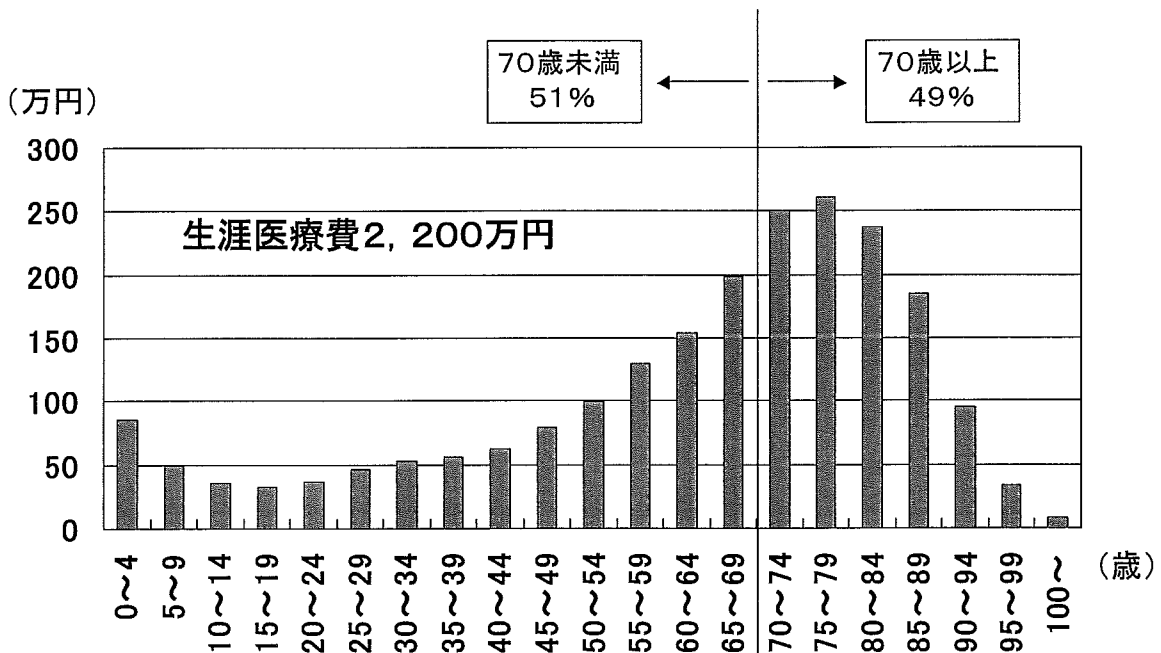
出典：医師・歯科医師・薬剤師調査

## 将来希望する科



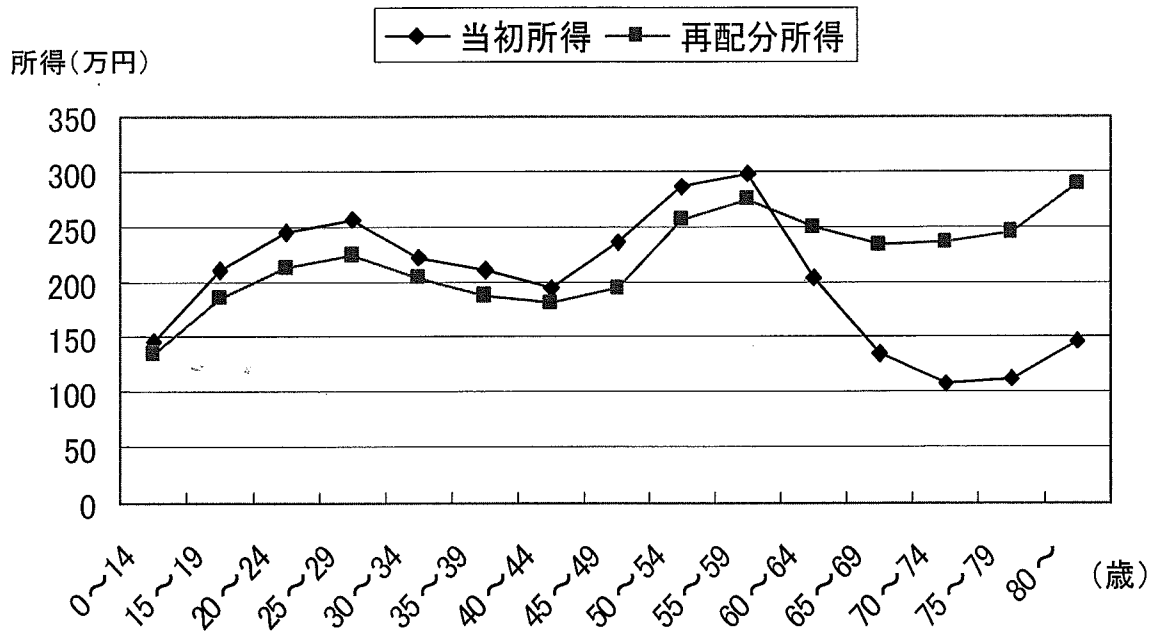
出典：日本産婦人科医会様

## 生涯医療費 (2003年推計)



出典：厚生労働省資料

# 年齢階級別にみた一人当たり所得



出典:厚生労働省資料